

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
乳児保育Ⅱ	2	前期	演習	1	神崎 光彦
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満児の発育・発達過程等を踏まえた援助や関わり方の基本的な考え方を理解し、育児担当制による乳児保育の特徴を知る。 ・乳児保育における3歳未満児の保育に求められるものを、子どもの遊びや保育方法等を理解し、配慮の実際を学ぶ。 ・乳児クラスの保育実践と保育環境づくりを理解する。 ・乳児保育における子どもの発達特性と望ましい保育の現状と課題を理解する。 ・乳児の発達と保育の基本理解し指導案を、SDGSを着眼して作成する。 					
<p>○授業の概要</p> <p>3歳未満児の発育・発達の過程や特性を踏まえた援助や関わりの基本的な考え方について理解し、乳児を受け入れる基本の環境づくりを学ぶ。また、年齢に応じた家具の配置や人的環境、物的環境について協働し、生活援助する。養護及び教育の一体性を踏まえ、3歳未満児の子どもの生活や遊びと保育の方法及び環境について、遊びの援助と配慮を含め質の向上を意識し、自然物を含めた教材材料を用いた指導案作成等を具体的に学ぶ。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回 乳児保育の基本 子どもの発達と援助の視点 家庭的な雰囲気 【事前学修】 乳児のイメージを5つ、ノートにあげてみる。 【事後学修】 子どもを援助する時の大切な着眼を3つ考察する。</p> <p>第2回 0歳児クラスの生活の流れ 運動面の発達 応答的関与 【事前学修】 応答的の意味を調べて、ノートにまとめてみる。 【事後学修】 0歳児の排泄の部分で、特に尊ぶべき点を考察する。</p> <p>第3回 0歳児クラスの保育環境 認知の発達 おもちゃ 絵本 【事前学修】 0歳児に読み語りしたい絵本を、一冊準備して講義に持参する。 【事後学修】 0歳の手作りおもちゃを一つ試作する。</p> <p>第4回 0歳児クラスの援助の実際 社会性の発達 特定の保育者の援助 【事前学修】 担当制含め、何故特定の保育者援助が要ると思うかを考察する。 【事後学修】 特定の大人とは、誰がいるか具体的にノートにまとめてみる。</p> <p>第5回 1歳児クラスの生活の流れ 粗大運動 【事前学修】 粗大運動はどんな運動か、具体的に調べてノートにまとめてみる。 【事後学修】 1歳児クラスでよくおこるトラブルは何かを考察する。</p>					

- 第6回 1歳児クラスの保育環境 微細運動
【事前学修】微細運動とはどんな運動か、調べてノートにまとめる。
【事後学修】1歳児に読み語りをする絵本を一冊講義に持参する。
- 第7回 1歳児クラスの援助の実際 保育者間の連携
【事前学修】保育者間の連携で要になる3つの事例をあげて、ノートにまとめる。
【事後学修】保育者間の連携が上手くいかないと、どのような事象が起こるか考察する。
- 第8回 2歳児クラスの生活の流れ やりたい時期
【事前学修】自我の芽生えについて、調べ学習してノートにまとめる。
【事後学修】2歳児で自立に向けて強化する事柄は何かを考察する。
- 第9回 2歳児クラスの保育環境 二語文
【事前学修】二語文を具体的に10個ノートにあげてみる。
【事後学修】2歳児が好きな戸外遊びについて考察する。
- 第10回 2歳児クラスの援助の実際 自我の芽生え
【事前学修】「イヤイヤ期」について、調べ学習してノートにまとめる。
【事後学修】2歳児クラスの援助する言葉を考察する。
- 第11回 子どもの心身の健康・安全と情緒の安定を図るための配慮 かみつぎが出る時期
【事前学修】情緒が乱れる事象について、具体的にノートにまとめる。
【事後学修】かみつぎが起こらない保育環境を考察する。
- 第12回 集団での生活における配慮 語彙の増加 自己主張
【事前学修】この時期におこる自己主張とは、どんな意味があるのか調べノートにまとめる。
【事後学修】幼児クラスを見通した規則やルールにはどんなことがあるか考察する。
- 第13回 環境の変化や移行に対する配慮 他児との関わり 戸外環境
【事前学修】この季節の歌を1曲選び、歌詞を書きその意味を考察する。
【事後学修】他児とのトラブルの際の保育者の対応を事例1つあげてノートにまとめる。
- 第14回 長期的な指導計画と短期的な指導計画 連続性を捉える視点
【事前学修】乳児クラスから幼児クラスにあがる際の大切な事柄を考察する。

【事後学修】月例の遅い園児が幼児クラスにあがる際の配慮事項を具体的にノートにまとめる。

第15回 子ども家庭福祉の理念と課題 個別的な指導計画と集団の指導計画 子どもの伸びる力を引き出す
育児担当制

【事前学修】子どもを取り巻く社会課題を調べてノートにまとめる。

【事後学修】個別的な指導計画のねらいのポイントを考察する。

定期試験 (定期試験は講義内に含まない)

○テキスト

『育児担当制による乳児保育 子どもの育ちを支える保育実践』西村真実著 中央法規

○参考書・参考資料等

『保育所保育指針解説』(最新版) 厚生労働省 フレーベル館

『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省 フレーベル館

○学生に対する評価

試験 60% 授業態度(意欲) 15% 発表力 15% 提出物(授業ノート含む) 10%